



分野 名	括 り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定												備考																							
			9月			10月						11月				12月	1月	2月	3月	4月以降																		
			25	2	9	16	23	30	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下																		
労働 環境 改善		<p><b>廃炉中長期実行プラン2022</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>2021(実績)</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2027</th> <th>2033(年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td colspan="4"> </td> <td></td> </tr> </tbody> </table>																						年度	2021(実績)	2022	2023	2024	2027	2033(年)	その他							
		年度	2021(実績)	2022	2023	2024	2027	2033(年)																														
その他																																						
			<p><b>&lt;凡例&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li> : 作業の期間</li> <li> : 変更が見込まれる期間</li> <li> : 工程間の関連</li> <li> : 追加した工程</li> <li> : 変更した工程</li> </ul>																																			
			<p>注：今後の検討に応じて、記載内容には変更があり得る</p>																																			
			<p><b>管理対象区域の運用区分 レイアウト</b></p> <p>提供：日本スペースイメージング, ©DigitalGlobe</p>																																			
			<p>※1 1～3号機原子炉建屋内、及び1～4号機タービン建屋並びに周辺建屋のうち滞留水を保有するエリア</p> <p>※2 黄色点線のY zoneは、濃縮塩水等を取り扱う作業など汚染を伴う作業を対象とし、ハトロールや作業計画時の現場調査などは、G zoneの整備とする。 なお、土留以外においてもG zone 内で風通し防止作業（建屋解体等）や濃縮塩水等のタンク移送ラインに関わる作業等を行う場合は、Y zoneを一時的に設定する。</p> <p>※3 図中のG zone の他、共用ビル棟の一部エリアも対象とする。</p>																																			